

# 加法定理(1)

## ～ 加法定理とは ～

講師  
水谷 信也

学習のポイント

$\alpha$  と  $\beta$  の  $\sin$  と  $\cos$  の値がわかっているときに、 $\alpha + \beta$  の  $\sin$  や  $\cos$  の値を求める公式について学びます。

- ① 加法定理の意味
- ②  $\sin$  の加法定理
- ③  $\cos$  の加法定理

### 1 加法定理の意味

これまでに  $45^\circ$  とか  $30^\circ$  の三角関数の値を求めることは学びました。このときに、「 $45^\circ + 30^\circ$ 」すなわち  $75^\circ$  や、「 $45^\circ - 30^\circ$ 」すなわち  $15^\circ$  の三角関数の値が求められれば便利ですね。つまり、加法定理とは、 $\alpha$  と  $\beta$  のそれぞれの角の三角関数の値がわかっているときに  $\alpha + \beta$  や、 $\alpha - \beta$  の角度の三角関数の値が求められる公式のことです。

### 2 $\sin$ の加法定理

$\sin 75^\circ$  を  $45^\circ$  と  $30^\circ$  の三角関数で表してみましょう。右図のように、単位円と  $x$  軸との交点を  $A$  とします。単位円の周上に点  $B, C$  をそれぞれ  $\angle AOB = 30^\circ$ ,  $\angle BOC = 45^\circ$  となるようにとります。 $C$  から  $x$  軸と  $OB$  それぞれに垂線  $CD, CE$  を引き、 $E$  から  $x$  軸と  $CD$  それぞれに垂線  $EF, EG$  を引きます。このとき、 $\angle COD = 75^\circ$  より

$$\sin 75^\circ = CD = CG + GD$$

ここで、 $\triangle COE$  は直角二等辺三角形で、 $\angle EOC = 45^\circ$ ,  $\angle DCO = 15^\circ$  であるから、 $\angle GCE = 30^\circ$  であることに着目して

$$CG = CE \cos 30^\circ \text{ かつ } CE = \sin 45^\circ \text{ より, } CG = \sin 45^\circ \cos 30^\circ$$

また、

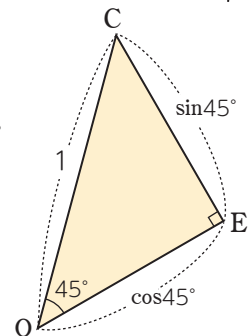
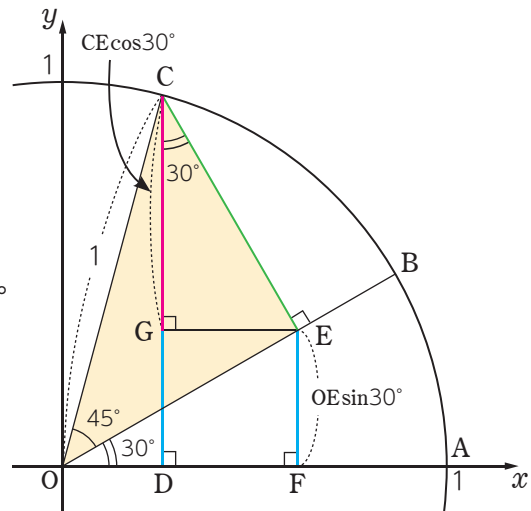
$$GD = EF = OE \sin 30^\circ \text{ かつ } OE = \cos 45^\circ \text{ より, } GD = \cos 45^\circ \sin 30^\circ$$

したがって、

$$\sin 75^\circ = \sin 45^\circ \cos 30^\circ + \cos 45^\circ \sin 30^\circ$$

ここで、 $75^\circ = 45^\circ + 30^\circ$  より

$$\sin(45^\circ + 30^\circ) = \sin 45^\circ \cos 30^\circ + \cos 45^\circ \sin 30^\circ$$



一般に、 $45^\circ$  を  $\alpha$  に、 $30^\circ$  を  $\beta$  に置き換えて、

$\sin(\alpha + \beta) = \sin\alpha \cos\beta + \cos\alpha \sin\beta$  (覚え方：咲いたコスモス、コスモス咲いた)  
が成り立つ。

さらに、この加法定理の公式で  $\beta$  を  $-\beta$  に置き換えると、

$$\sin(\alpha - \beta) = \sin\{\alpha + (-\beta)\} = \sin\alpha \cos(-\beta) + \cos\alpha \sin(-\beta)$$

ここで、 $\cos(-\beta) = \cos\beta$ ,  $\sin(-\beta) = -\sin\beta$  より、

$$\sin(\alpha - \beta) = \sin\alpha \cos\beta - \cos\alpha \sin\beta$$

が成り立つ。

サインの加法定理

$$\sin(\alpha + \beta) = \sin\alpha \cos\beta + \cos\alpha \sin\beta$$

$$\sin(\alpha - \beta) = \sin\alpha \cos\beta - \cos\alpha \sin\beta$$

### 3 cos の加法定理

△CODに着目すると、OC = 1 より、

$$\cos 75^\circ = \cos(45^\circ + 30^\circ) = OD = OF - DF$$

$$OF = OE \cos 30^\circ = \cos 45^\circ \cos 30^\circ$$

$$DF = GE = CE \sin 30^\circ = \sin 45^\circ \sin 30^\circ$$

したがって、

$$\cos(45^\circ + 30^\circ) = \cos 45^\circ \cos 30^\circ - \sin 45^\circ \sin 30^\circ$$

一般に、 $45^\circ$  を  $\alpha$  に、 $30^\circ$  を  $\beta$  に置き換えて、

$\cos(\alpha + \beta) = \cos\alpha \cos\beta - \sin\alpha \sin\beta$  (覚え方：コスモス、コスモス、咲いた、咲いた) が成り立つ。

※ 右辺の符号が逆転することに注意しましょう！

さらに、 $\alpha + \beta$  を  $\alpha + (-\beta)$  のたし算として考えると、

$$\cos(\alpha - \beta) = \cos\alpha \cos\beta + \sin\alpha \sin\beta$$

が成り立つ。

コサインの加法定理

$$\cos(\alpha + \beta) = \cos\alpha \cos\beta - \sin\alpha \sin\beta$$

$$\cos(\alpha - \beta) = \cos\alpha \cos\beta + \sin\alpha \sin\beta$$